

消防法による信号をプログラムした サイレン警報制御システム

概要

モータサイレンによる住民への警報は、火災や災害に対して緊急に行うための有効な方法です。サイレンの吹鳴音そのものが警戒感を与えますが、吹鳴音の断続により災害の内容がわかるよう消防法で定められています。当社のモータサイレン設置と警報システムの組み合わせにより、あらゆる災害に対して万全の備えをし災害を最小限に止めることができます。制御システムには各種方法がありますが、当社ではモータサイレンによる警報に最も適するものとして、サイレン制御盤とこれをリモートコントロールする吹鳴信号発生器との組み合わせ方法を採用しています。

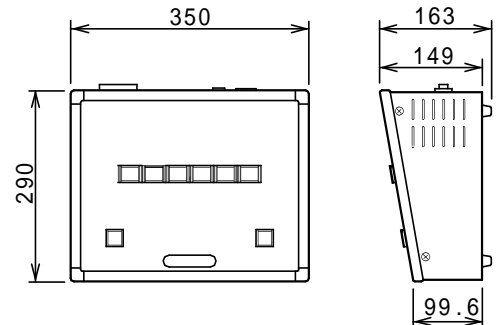
TP形サイレン吹鳴信号発生器

サイレン吹鳴信号発生器は、災害発生時にワンタッチで必要な警報を発することができる卓上形です。KP形サイレン制御盤に消防法で定められた各種信号を送り、サイレンを吹鳴させます。

標準名称・吹鳴パターン

標準名称	吹鳴パターン
火災	3秒吹鳴 2秒休止 12回
出場	5秒吹鳴 6秒休止 6回
山林火災	10秒吹鳴 2秒休止 5回
火災警報	30秒吹鳴 6秒休止 2回
演習	15秒吹鳴 6秒休止 3回
取消	上記吹鳴パターンの解除
手動	スイッチを押すと吹鳴

・名称、吹鳴パターンは変更可能です。壁掛け形も製作致します。



・アース付電源コード(AC100V用)2mを付属します。

KP形サイレン制御盤

TP形サイレン吹鳴信号発生器から送られてきた信号によりモータサイレンを吹鳴させます。制御盤内部の押ボタンスイッチにより吹鳴させることもできます。

御使用されるサイレンは、余韻防止装置付サイレンを選定してください。

KP形サイレン制御盤外形図

